

2023年2月20日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
相模原南児童ホーム
所長 曾我 幸央

相模原南児童ホームの
新型コロナウイルス感染事例について
(36の⑧)

既報(36、36の②……36の⑦)の続報をお知らせします。

既報(36、36の②……36の⑦)でお知らせした感染児童(乳児)の隔離ケアに従事してきた職員2名(以下、「職員M、N」といいます。)が、19日(日)～20日(月)にかけて、抗原定性検査又はPCR検査の結果、陽性と判明しました。

感染児童(乳児)の隔離ケアにあたっては、職員にはいずれも、N95マスク・予防衣の着用、「1ケア1消毒」の励行等の感染防止対策の徹底に努めさせてさせていましたが、残念ながら、これらの感染防護対策をくぐり抜ける形で、職員M、Nに感染が伝播したものと考えられます。

職員M又はNと接触のあった職員(いずれも感染児童の隔離ケアに従事)は3名あり、そのうちの1名はPCR検査で本20日(月)に陰性が確認され、他の2名はこの後すみやかにPCR検査を行ないます。この2名の検査結果が届きましたら、あらためてご報告します。

なお、本件感染事例(36、36の②……36の⑧)と別報の感染事例(34、34の②……34の⑦)とは区域が遮断されていることから、相互の干渉はないものと考えられます。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いします。